1人1台端末を活用した教育の充実

中核校 | 北広島市立東部中学校

指定校

北広島市立東部小学校、北広島市立北の台小学校

実践前の状況

- ・教員のICT活用指導力に差が見られた。
- ・生徒一人一人の情報活用能力の把握が十分ではなかった。

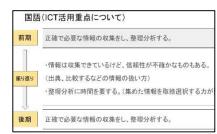
実践の概要

各教科等の特質を踏まえたICT活用の重点の設定と実践交流

- ・各教科等の特質を踏まえた活用となるよう、各教科等におけるICT 活用の重点を設定するとともに、前期と後期の2期制とした研究 対象期間において、前期の振り返りを基に、後期に向けてブラッシュアップを図った。
- ・ICT活用の重点の設定後、全教員が取り組んだ実践事例を作成した。各教科等担当教諭の実践を交流することにより、自身が担当する各教科等でも活用できるようにするなど、日常実践に直結する取組を推進した。

ICT自主研修の実施

・教職員アンケートを基に、教職員のニーズに応じた研修テーマを 設定したICT自主研修を全6回行い、教員一人一人のICT活用指 導力の向上を図った。また、後期は小中一貫教育の視点から、指 定校の教職員を含めた合同研修会を実施し、共通理解を図った。



【ICT活用の重点の設定と振り返り】



【ICT自主研修の様子】

- ICTに関わるアンケートの分析
 - ・ICTに関わる生徒アンケートの項目について、前期と後期の変容を比較することにより、生徒の情報活用能力の推移を分析した。

実践の充実に向けた取組の工夫

[校長の取組]

- ・校長、教頭、主幹教諭及び研修主任等との協議において、校内研究の方向性を明確にした上で、研究 体制を整備し、各教科等の特質を踏まえたICTの効果的な活用を通した授業改善を重点として、研究 グループを教科ごとに設定した。
- ・校内研究の推進に向け、ICTを効果的に活用している先進校へ本校研究部の教員を派遣し、研修内容を還流させることにより、自校における授業改善を図った。

[主幹教諭の取組]

- ・カリキュラム・マネジメントやチャレンジテストの分析を目的とした全ての各教科等部会に参加し、 各教科等におけるICT活用事例を還元することにより、教職員が効果的なICT活用の実践ができるよう努めた。
- ・ICT自主研修について小中一貫教育の視点から、指定校に参加を呼びかけ、合同で研修会を実施 することにより、ICTを効果的に活用した授業改善について共通理解を図った。

成果()と今後の課題()

- 各教科等の特質を踏まえたICT活用を重点にしたことにより、全教員の共通理解が図られ、中学校段階における情報活用能力の向上を生徒が実感することができた。
 - 〔後期の生徒アンケートの情報活用能力に関する全項目の数値が、前期と比較して、全学年で増加 した。〕
- ICT活用シートによる情報共有及びICT自主研修による学びの機会を提供したことにより、他の 教員の取組を参考に実践するなど、教職員の授業観の意識改革を図ることができた。
 - 〔教職員アンケートの「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る研修」の項目について、肯定的な評価が増加した。(前期:79% 後期:85%)〕
 - ICT活用について、各教科等により差が見られたことから、総合的な学習の時間を軸としたICT の効果的な活用を図るとともに、各教科等で実践が広がるよう工夫する必要がある。